

子育て支援センターの利用者に聞きました

子育て支援センターは、特に未就園児のお母さんたちが多く利用するほか、町内の子育てサークルの活動の場にもなっています。また、ボランティアで運営のお手伝いに来てくださる方もいます。そんな方々に、子育て支援センターを利用した感想や、どんな思いで活動されているのかを聞きました。

利用者の声



伊藤李奈さん・悠真くん

小さい子どもでも遊べるおもちゃがたくさんあって、楽しいのびのびと過ごせる場所です。気さくなスタッフの方々に、子育ての悩みごとを遠慮なく相談できるところも助かっています。

齋藤えりさん・綾太くん

日中は子どもと2人で家にいることが多かったのですが、この施設で他の利用者の方々と知り合ってから、毎日のように通っています。同世代の親子と気軽に交流できるところが良いですね。



子育てサークルの声



ポップコーン's代表
佐藤彩子さん・全くん

私たちは、特に未就園児の子を持つ方々のサークルです。この施設で毎日のように子どもと遊ぶのもそうですし、サークルのメンバー同士で子育てに役立つ情報を共有しながら三川町での子育てを楽しんでいます。

スマイルキッズ代表
大川愛美さん・遙人くん

私たちのサークルでは、利用者の方々と交流できる催しを企画しています。先日は洋服のおさがり交換会を行いました。このようなサークルの垣根を越えた活動で、子育て世代の皆さまのお役に立てたらと思っています。



ボランティアの声



三川町更生保護女性会
小林さえさん・中村恵美さん

5年ほど前からボランティア活動の一環として、毎月1回子育て支援センターのお手伝いをしています。遊びにきたお子さんの面倒を見て、親御さんから喜ばれるのはうれしいですし、何よりもお子さんの笑顔が私たちの励みになっています。これからも活動を続けて、三川の子育てを応援していきたいですね。



お子さんの笑顔に元気をもらっています!

特集 オープンから1年 テオトルに集う人



▲子育て支援センター(歩みのエリア)の様子

子育て環境の充実と、地域交流のさらなる促進を目的に整備した子育て交流施設テオトルが、オープン1周年を迎えました。子育て支援センター、多目的ホール、学童保育所などを備えた複合施設として、オープン以来多くの方々からご利用いただいています。

オープンから1年経った今、施設に集う皆さんの声を紹介します。

地域の子育ての拠点「子育て支援センター」

本町では、安心して子どもを産み、子育てができる環境の実現を目指し、保護者のさまざまなニーズに沿った支援を行っています。

特に、0歳から就学前の乳幼児の子育てを地域全体で支援するための拠点となる施設が、歩みのエリアにある子育て支援センターです。

運営は、町の委託を受けた民間業者「庄内アンビバプロジェクト(酒田市)」が行っています。

町内外を問わず、0歳から小学生までのお子さんと保護者の方が一緒に楽しく利用できます。おじいちゃんやおばあちゃんとの利用もOKです。

誰が利用できるの？

初めての方も安心! 子育て支援センターの利用方法

歩みのエリアの看板が目印です



わくわく♪



①受付
玄関を入り、手指消毒、検温、名前・住所等の記入を行います。初めての方は利用登録をします。

名前を覚えてもらおう!



②名札を貼る
お子さんの名前を書いた名札を貼ります。

今日はぬり絵で遊ぼう!



③自由に遊ぶ
遊具やおもちゃで自由に遊びます。

お誕生会は毎月開催しています☆



各種イベントや講座も開催しています。

またきてね～



④帰る
遊び終わったら好きな時間に帰れます。

利用方法について、詳しくは広報みかわお知らせ版(毎月1日発行)や子育て支援センターのホームページをご覧ください。

遊びに来てね♪



スタッフの皆さん

問合せ先(歩みのエリア)
三川町子育て支援センター

☎ 64-8335

集いのエリアの利用者に聞きました

テオトルは、子どもからお年寄りまで幅広い世代の方々に利用されています。利用者の方々はそれぞれどのような目的で利用しているのか、テオトルをどのように思っているのかを聞きました。

気軽に利用できる場所です



三川中3年 らんさん・りさん

学校帰りや休日に勉強したり、友だちとおしゃべりをしたりする場所としてホワイエを利用しています。誰でも弾けるピアノも置いてあり、フリースペースとして自由に使える場所が町内に増えて良いと思いました。



ホワイエは予約なしでも利用できます。

音楽活動に最適な施設です



歌声なの花の皆さん

テオトルのホールは、従来使用していた三川町公民館のホールよりも音がきれいに反響するように感じます。広いステージは人と人の間隔を十分に取れ、ステージ脇を開放して常時換気できるため、感染症対策を取りながら活動できます。感染症が落ち着いたら演奏会なども開催できると思います。



グランドピアノSK-7、音響反射板などを備えています。

「学び」が広がっています



三川少年少女発明クラブ
会長 坂 勇雄さん(写真左)

テオトルでは、Wi-Fiを活用した体験ができるようになりました。クラブの活動以外にも、町内の小学生を対象とした公開講座等での活用を検討しています。現代の子どもたちにとって身近な情報通信技術を用いて、より創造力にあふれた探求ができたらと思っています。



ウェブ会議の場としても利用されています。

誰にでも使いやすい施設です



俳句サークル
庄内羽扇会の皆さん

私たちは月1回テオトルの会議室で活動しています。足腰の弱いメンバーもいる中、バリアフリートイレや高齢者優先の駐車スペースが多くある点など、テオトルは私たちにとって使いやすい施設です。メンバーで集まる機会を生きがいに、これからも活動を続けていきたいですね。



駐車場は優先スペースを多く設けています。

このように、さまざまな使い方ができるテオトルの集いのエリアをぜひご利用ください。なお、多目的ホールや会議室を利用する場合は、申請が必要です。詳しくはお問合せください。

〇問合せ先(集いのエリア) 町教育委員会教育課 社会教育係(テオトル内) ☎64-8310

交流が広がる「集いのエリア」



個人・団体の活動に



行政の事業だけでなく、個人や団体による芸術文化活動などの場として利用されています。

会議・研修・講演に



庄内地方の中心に立地することから、市民を問わず会議や研修に多く利用されています。

集いのエリアの主な利用方法

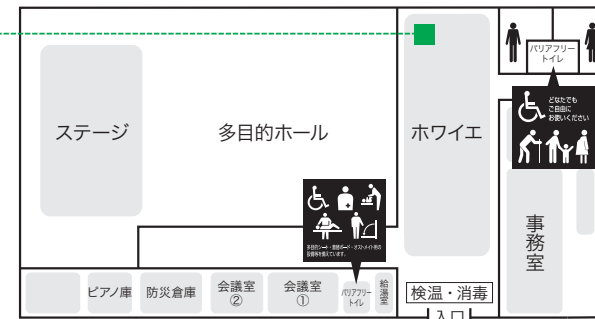
多目的ホールなどを備えるテオトルの集いのエリアは、コンサートや講演会などのイベントのほか、さまざまな用途で利用されています。ここでは、日々集いのエリアで活動している皆さんの声から、テオトルの「良いところ」を紹介します。

Pick Up

誰でも利用できるピアノ



多目的ホールの予約が入っていないときは、誰でも自由に弾くことができます。



集いのエリアMAP